

消化器内科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 慢性C型肝炎治療のB型肝炎ウイルス再活性化に与える影響の検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 須田剛生 消化器内科・特任助教

[研究の目的] 新しいC型肝炎に対する薬で治療した際にB型肝炎ウイルスの再活性化が起こる事が報告されました。今回、北海道大学でC型肝炎の治療を行った患者さんのB型肝炎ウイルスの再活性化がどの位の頻度で起こっているかを検討する事を目的としました

[研究の方法]

○対象となる患者さん

慢性C型肝炎の患者さんで、2000年以降に、C型肝炎治療を行った患者さん。
また、研究用の血液の保管に同意された方

○利用する検体・カルテ情報

検体：血液

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道大学病院 消化器内科 須田 剛生

所在地：北海道札幌市北区北14条西5丁目

電話：011-716-1161(内線5920)

F A X : 011-706-7867